

Weekly Report

2022～2023 年度



令和4年10月18日(火)

第2078回例会

- ◆ 会長／嶋 元
- ◆ 幹事／菊池 慶高
- ◆ 会報／青柳 和洋



作者の言葉
我が百合丘ロータリークラブの例会は、いつも和やかな雰囲気の中で、互いに励まし合っている。この例会でも、皆様から多くの声援をいただき、心から感謝しています。これからも、皆様と共に、地域社会の発展に貢献してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

令和四年十月十八日
嶋元

- 例会日 毎週火曜日 12:30～13:30
- 例会会場 ホテルモリノ7F TEL 044-966-1300

- 川崎百合丘ロータリークラブ ホームページ
<http://www.kawasaki-yurigaoka-rc.jp/>

第2078回例会記録 令和4年10月18日(火) 11/47回

<点鐘>

嶋会長

<幹事報告>

菅副幹事

<お知らせ>

鈴木清会員

今年の昭和音大祭はオンラインでの開催となります。
パンフレットをご確認の上、是非ご参加ください。

*当クラブ例会

10/25(火) 夜会 18:00点鐘 ホテルモリノ7F
「ひだまりのレストラン」

10/27(木) 川崎麻生RC 合同清掃活動15:00～
懇親会17:00～アサオガーデン

<ソング> 四つのテスト

*近隣クラブ例会変更

川崎麻生RC

<会長報告>

嶋会長

先に、持ち回り理事会報告です。

- ・大野裕之様入会の件
- ・慶弔費の件

以上全て承認可決されました。

<ニコニコ委員会>

安藤亨委員

嶋会長→「阿久澤財団委員長本日のセミナー報告
よろしく申し上げます」。古澤会員→「明日よりお台
場ビッグサイト産業交流展2022に最新の物流ロボッ
トを出展致します。よろしくお願ひ致します」。以下、
感謝をこめてニコニコへ。阿久澤会員、安藤美恵子
会員、畑山会員、平岡会員、井上久会員、石野会員、
伊藤会員、鴨志田会員、北島会員、小島会員、近藤
会員、小塚会員、中島眞一会員、中島健児会員、中
村会員、大矢会員、親松会員、江田会員、左藤会員、
関田会員、白井会員、菅会員、鈴木孝英会員、鈴木
清会員、玉井会員、渡邊会員、山口会員、結城会員、
安藤亨会員。

以下、会長報告です。

1. 地区大会2日目平和フェロー学友による平和フォーラム参加枠拡大の案内
2. 10/18(火)日本経済新聞「全国津々浦々でのポリオ・デイ」広告掲載
3. エリアマネジメントコンソーシアムより11/12(土)に新百合ヶ丘駅南口ペDESTリアンデッキを中心会場として「麻生区総合防災訓練」が実施。「災害を想定した訓練・帰宅困難者対策訓練」について協力・参加の案内

- 第2080回 11月1日 クラブフォーラム
- 第2081回 11月11・12日 地区大会
- 第2082回 11月15日 招聘卓話 ロータリー財団関係者

※諸事情により、スケジュールは変更になる場合があります。

<出席委員会>

左藤委員長

	会員	出席	欠席	メーク	出席率
第2078回	44	33	11		75%
第2077回	44	30	14	3	75%

<ニコニコ・財団・米山委員会>

	今回		累計	
ニコニコ	31件	31,000円	325件	377,358円
財団	0件	0円	9件	197,000円
ベネファクター	0件	0円	1件	139,000円
米山	0件	0円	9件	140,000円

本日のプログラム

<委員長会議報告>

ロータリー財団委員会

阿久澤委員長

10/13、新横浜メモワールプラザソシア21において開催された国際ロータリー第2590地区2022-23年度地区ロータリー財団セミナーに参加してきました。



まず「補助金の分配とロータリー財団資金の使われ方」について説明します。ロータリー財団重点事項は①平和と紛争解決/紛争予防、②疫病の予防と治療、③水と衛生、④母子の健康、⑤基本的教育と識字率の向上、⑥経済と地域社会の発展、⑦環境の保全の7項目です。国際的な社会奉仕活動や地域での社会奉仕活動、国際親善を兼ねた奨学生の派遣、専門職業分野での海外での技術指導や受け入れ、国際的な平和構築の為に人材育成など幅広いプログラムの実行・実現へのお手伝いをしております。

次に「地区補助金とグローバル補助金」についてです。地区補助金を活用したプロジェクトとは、地区内・地区外を問わずクラブで実施する奉仕プロジェクトです。予算上限は3,000ドルでプロジェクト総額の20%はクラブにて負担します。今年学童軟式野球リーグと私がやらせて頂いたカドボの支援がこれに該当します。グローバル補助金を活用したプロジェクトとは、ロータリー重点分野に関する国際奉仕プロジェクトであること、異なる国にある二つの提唱者が関与する必要があるなど条件があります。

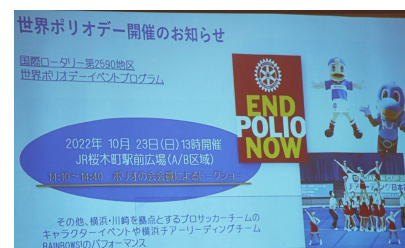
「奨学金制度の概要」について話します。1人につき1クラブがスポンサーとなります。当地区の奨学金の主な受給条件は日本国籍、横浜市・川崎市に在

住、在学、在勤であること。英語が堪能であることなどです。ロータリー財団奨学生の著名人は緒方貞子さん(日本人初の国連難民高等弁務官、国際協力機構の理事長などを歴任)、山崎直子さん(宇宙飛行士)、坂井千春さん(ピアニスト)、松尾葉子さん(指揮者)です。9/23に元ロータリー奨学生の先輩から留学体験を聞こうというイベントが開催されましたが盛況だったそうです。

皆さんロータリー平和センター・プログラムをご存じでしょうか。世界の平和づくりに貢献できる人材を育てるためのプログラムです。ロータリー平和センターで学ぶ学生は平和フェローと呼ばれ財団の奨学金が提供されます。

「資金管理委員会の役割と財務審査の要点」について説明します。年に1回、監査委員会の監査があります。補助金が適正に使用されたかを事後にチェックするためです。補助金使用の報告には様々な基本ルールがあります。

最後に「ポリオの現状について」です。全世界では減少してきています。ポリオプラスとはポリオを地球上から追放する目的のロータリー財団の事業です。プラスとは、ポリオの他はしか、ジフテリア、結核、破傷風、百日咳の5つの主要伝染病をプラスして同時追放を目的としているという意味です。しかし、このプラスは最初の頃と意味が変わり、現在は、世界的なポリオ根絶運動がもたらした遺産のことを指しています。国際ロータリー(RI)の取り組みとして、1995年の規定審議会において、ポリオ撲滅がロータリークラブの第一目標であることを決定しました。以上が財団委員長会議報告となります。



<点鐘>

嶋会長